

庄内の健康・医療・食から
見えてくる

参加費
無料

アフターコロナ

あたらしい生活様式をさぐってみませんか

日時

2022年12月16日(金)

15:00～16:30

会場

鶴岡工業高等専門学校

8号館3階 講義室1・2

定員

50名

申込締切
12月12日(月)

会場ご案内



学校敷地内一番手前の校舎です。
階段を上りお入りください

講話1

コロナ禍を受けて 考える食生活

15:05～15:45

(講師)

山形県庄内保健所
管理栄養士

本間 彩椰 氏



講話2

新型コロナウイルス 感染症雑論

15:50～16:30

(講師)

鶴岡高専創造工学科
化学・生物コース 講師

佐藤 涼



お問合せ・お申込み

鶴岡高専技術振興会

事務局:(公財)庄内地域産業振興センター内

TEL 0235-23-2200 FAX 0235-23-3615

<https://tk-shinkokai.jp/>

主催: 国立高専機構 鶴岡高専地域連携センター、鶴岡高専技術振興会

後援: 山形県、鶴岡市、公益財団法人庄内地域産業振興センター

「コロナ禍をうけて考える食生活」

山形県庄内保健所 管理栄養士 本間 彩椰 氏

2020年、新型コロナウイルス感染症の流行当初、メディアでは食料品の買い溜めや外出自粛に伴う購入品の変化等、食生活の変化をとりあげた報道が増えました。

そこで、実際の食生活にどのような変化がみられたか知りたいと思い、大学の卒業研究のテーマとしました。今回はその結果を振り返りながら、健康意識の高まる昨今、普段の食生活を振り返り、皆様ご自身の食生活について、改めて一緒に考えていきたいと思います。

「新型コロナウイルス感染症雑論」

鶴岡高専 創造工学科 化学・生物コース 講師 佐藤 涼

“止まない雨は無い”……新型コロナウイルス感染症は未曾有の世界的流行へと至り、我々の経済活動・公衆衛生に多大な影響を与えています。

本講では医薬学・生化学の観点からウイルスと細胞の仕組みを概説し、COVID-19の病態・ワクチンと治療薬・変異株・後遺症について俯瞰します。また講演者の発症/回復までの経験談に加え、種々飛び交うウワサに対する真偽を論じ、コロナ禍の展望と新生活様式について一考したいと思います。

市民サロン 2022 申込書

申込日/令和 4年 月 日

お申込み：鶴岡高専技術振興会事務局へ FAX またはお電話でご連絡下さい。

FAX: 0235-23-3615

氏 名	フリガナ	
お勤め先	会社・事業所名	所属・役職
ご住所	〒	
	TEL	FAX
	E-mail @	

◎受講申込者が多数の場合は、お手数でもこの用紙をコピーしてお使いください。

【ご記入いただいた情報の取扱いについて】

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用するとともに参加者名簿（記録用・講師用）の作成に使用させていただきます。

また、「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する方針】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と受講者の健康・安全を考慮し、以下の方針により開催します。

- ①会場内の備品・設備のアルコール消毒を徹底します。
- ②受講者の座席は間隔を広げて配置します。
- ③会場の入口にアルコール消毒液を配置します。
- ④スタッフはマスクを着用します。受講者の皆様にもマスクの着用をお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、日程変更になる場合がございます。その場合は、こちらからご連絡させていただきますので、必ずご連絡先（TEL、FAX、E-mail）をご記入ください。